

南牧村花卉生産組合花情報(平成 28 年 12 月)

「なんもくの花」

～南天特集～

山あいの地「群馬県南牧村」の平均年齢 70 歳を超える 16 名の花農家は元気いっぱい！ 切り花の生産はもちろんのこと、自分たちが育てた切り花や産地の PR にも熱心です。

南天は「『難』を『転』ずる」に通じることから、縁起物として正月飾りに使われる切り枝で、『なんもくの花』の主力商品です。



【急斜面で南天栽培】



【石垣上にも南天】



【天空？の南天畑】

南牧村では、傾斜地や畑の周り、道路脇でも栽培できる省力的な品目として栽培されています。今年の南天は実付きが良く、品質良好です。



【収穫後、吸水中の南天】



【トラック満載でJAへ】



【希少？な白実南天もある】

おかげさまで、『なんもく』の南天は多くの皆様に評価していただいております。今年も市場からの注文が入っています。

真っ赤に色づいた鈴なりの南天は、12月下旬が出荷最盛期。今年も首都圏を中心に遠くは北海道まで、たくさんの南天が出荷されます。